

研究課題名	新時代を迎えた破裂動脈瘤治療 - 当施設の治療・周術期管理の特徴と治療成績 - (日本脳神経外科学会第83回学術総会発表に関して)
当センターの研究責任者	脳神経外科 相原 英夫
研究目的	破裂動脈瘤治療は、治療薬クラゾセentanの登場、また新たな device による血管内治療の進歩など、治療及び周術期管理が変貌しつつある。近年の当施設での治療と周術期管理での治療成績を検証し、更なる成績向上へ向けての考察を行う。
利用する情報	<p>■対象 2020年1月1日～2024年3月31日の間に姫路循環器病センター、はりま姫路総合医療センターにて破裂動脈瘤治療を行った患者。</p> <p>■利用情報の内容 電子カルテ及びレセプトに記載されている、画像など含めた診療情報</p> <p>■利用情報の該当期間 2020年1月1日～2024年3月31日</p>
研究期間	2024年 10月 18日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	無し
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	無し
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079-289-5080
備考	